

先輩社員からのメッセージ 06

株式会社ベネッセコーポレーション

国内教育事業部 中学生商品開発部

奥井 紗智子

管理職を経験したことで 人として大きく成長できました。

部下の立場と上司の立場。

両方経験し会得した沢山の学び。

——教育に携わる仕事に魅力を感じた理由を教えてください。

向上心のある人やポジティブに頑張っている人の近くにいると、こちらまで感化されることってあると思うのです。大学で「発達心理学」を専攻し、人のやる気を支える仕事に携わりたいと思い、子どもたちの学ぶ意欲を応援できる弊社を選びました。また、インターンシップをさせていただき、職場体験を通して良い会社だなと思えたのも決め手の一つとなっています。

——入社6年目に課長職(セクションリーダー)に就任されていますね。

新卒で配属されたのは「進研ゼミ小学講座・小学4年生」の営業職でした。営業活動はDMでの入会促進のため、子ども向けのマンガやチラシの編集業務が主です。4年間同じセクションでキャリアを積み、業務内容を熟知していたことを生かして成果を上げられたり、他のメンバーのフォローができたことが、評価につながったのだと思います。「手を動かす」側から「決裁者」に回ることで、自分でやるのとはまた違う難しさを感じることもありました。皆で協力し、成果をあげることができた時は大変やりがいを感じました。

——管理職を経て学んだことは何ですか。

管理職に就く前は個人で仕事に打ち込めた自分自己管理を頑張っていれば、なんとか仕事はまわっていきましてし、周りにもアド

バイスを求めることで営業成績を上げることができました。しかし、管理職は自らが「部下に結果を出してもらうためのマネジメント」をしなければなりません。自分の指示のもと動いてもらうことで、人のありがたみを心から感じることができましたし、人間としても一回り大きくなったと思っています。驕りがなくなった分周りの人間に対して優しくなれる・・・という嬉しい変化もありました。

難しく考えず、できることからやる。

——現在は短時間勤務で仕事と子育てを両立されているそうですね。

現在、携わる業務の難易度は管理職レベルのものです。時間の制約がある中、いかに効率良く仕事をこなしていくかのスケジュール管理が最大の課題と言えます。——仕事で困ったときはどのように対処されているのですか。

現在は育児とのバランスを考え管理職からはずれていますので、困ったことがあればすぐ上司に相談させていただいています。今の自分に出来ることを懸命に模索した結果、中間評価の際などに「限られた時間の中でよくやっているね」なんてお褒めの言葉をいただくと、大変嬉しく思いますし、心の支えにもなっています。



PROFILE

入社後、小学生向け通信教育の教材の営業職へ配属、DMの編集業務を主に行う。6年目には課長に昇進。「進研ゼミ中学講座」の赤ペンサービス企画セクションへ異動し、約1年間の産休・育休を取得、同部署へ復職。現在は管理職を外れ、勤務時間短縮制度を利用している。

——スキルアップのために取り組んでいることはありますか。

入社1年目から4年目まではコピーライター講座に通うなど積極的に自己投資をしていましたが、やはり最近は難しく…。ただ、できることから始めれば良いと思っています。例えば1日5分本を読むだけでも、積み重ねて幅広い知見を得ることができるのかな、と。お金や時間をかけずとも、やれることはあるのだと前向きに捉えています。



後輩女性へのアドバイス

●自らの選択に自信を持つ

どの状況に置かれても、不満や悩みはつきものです。私も育休をとるまでは、仕事をしているからこそ様々な悩みを抱えるのだと思っていたのですが、いざ1年半の休暇をとってみると、やはり別のことでたくさん悩みました。大切なのは、「その状況は自分が作ったもの」と自らの選択に自信をもつことです。

先輩社員からのメッセージ 07

イオングループ 株式会社未来屋書店

商品部 書籍第2グループ

後藤 君子

パート勤務から店長を経て 本部バイヤーへと、手を挙げて ステップアップしてきました。



PROFILE

イオン直営の書籍売り場でパート勤務をスタート。2年目に子会社となった未来屋書店に転籍。パート店長を経て、6年目に正社員登用試験に合格し、正社員に。盛岡店、高崎店、日の出店で店長を務めたのち、10年目に本部バイヤーとなり、現在は実用書の仕入れを担当している。

挫折を生かして、成功させた大型店。 失敗後に大きなチャンスくれた 会社に感謝。

——パート勤務から本部バイヤーへ、すごいステップアップですね。

これがイオンの社風なんですよ。やる気さえあれば、どんどん取り立ててくれます。ただ「頑張れ!」と言うだけでなく、パート店長制度や正社員への登用制度など、ステップアップのための制度整備もしっかりしています。私の場合、パート店長のとき、人事部長から「正社員にならないか」と声をかけていただき、正社員登用試験を受けました。もちろん私自身それなり

の努力もしましたが、こうした制度にも背中を押されて、確実に階段を上ることができたのだと思います。

——ステップアップの途中で壁にぶつかったことは?

正社員になり、400坪の大型店をオープンさせるに当たって副店長として赴任した際、周りの人にも自分と同じようにやってもらいたいという理想を描いていたのですが、理想が高かっただけにうまく行かないことにイライラして、その結果店長ともパートの方たちともギクシャクしてしまいました。業績も期待されたほどだすことはできませんでした。

——その状況をどのように乗り越えたのですか?

1年後に、より大きな店のオープンに店長として転動して、そこで立ち直りました。直属の上司であるエリアマネージャーから「もっと力を抜けよ」とアドバイスしていただき、また前の店での経験を踏まえ、今度の店では「人」を大事にすることを心がけました。売り場や商品もさることながら、スタッフとの良好な関係を築く努力をしたのです。その結果、その店は雰囲気も売上げも良い成功店になりました。立ち直れて本当に嬉しかったですし、ホッとしました。前の店で失敗した私を大きな店のオープンに店長に抜擢し、もう一度チャンスくれた会社はすごいですよね。そのことには今もすごく感謝しています。



女性店長たちの提案で、 転勤を伴わない総合職制度が実現。

——後藤さんたち女性店長の意見を吸い上げてできた制度もあるのだとか?

2010年、女性店長7人で「女性活躍PT」というプロジェクトを立ち上げ、女性が活躍できる環境づくりのための会議を開き、会社にいくつかの提案をしました。その結果できたのが「エリア総合職制度」です。これは転勤を伴わない総合職制度ですが、「優秀な人材なのに、転勤できなくて辞めていく女性をなくしたい」という私たちの実感に基づいて会社に提案し、実現したものです。これでもっともっと「私にやらせて!」と手を挙げる女性スタッフが増えてくれることを願っています。

後輩女性へのアドバイス

●ポジションが人を育ててくれる。

私にとっては、店長になったときがターニングポイントでした。私のやっていることを見てくれていて、評価してくれる人がいました。チャンスがあるなら、まず手をあげてほしい。自分から「やります」と言って上手いかなかったらどうしようと思うかもしれないけれど、「やります」と言ったらフォローもありますし、ポジションが人を育ててくれます。

先輩社員からのメッセージ 08

株式会社キュービタス
途上管理センター オーソリ課
大阿久 恵麻

希望の仕事につけなくても 得られるものはたくさんある

育休中に一念発起。一般事務から キャリアアップを目指すように

—— 入社の動機とこれまでの業務を
教えてください。

クレジットカードのサービスに興味を持ち、一般事務として入社しました。1年目は会員サービス部に配属されましたが、2年目に営業部へ異動し、銀行の窓口でのカードユーザー獲得の業務を担当。その後、カードの悪用調査、販売承認時のオペレーション業務と、幅広い部署を経験しました。

—— 一般事務として入社されていますが、
キャリアアップを目指すようになった
タイミングを教えてください。

出産後は、専業主婦になるか、仕事を続けるか、決められず産休に入りました。けれど、育休中「やっぱり社会とつながりたい、キャリアアップを目指したい」と思うようになったのです。また復職後、会社の再編によってキュービタスに移り、一般職と総合職の区別がなくなったことも大きかったですね。入社当時の総合職の同期が役職についたり、昇格したりするのを見て、彼女たちに追いつかねばと思いました。

—— 具体的にキャリアアップのために取り組んだ
ことはありますか。

昇格試験に受からないと、自分のやりたいことができないと痛感し、これまでなんとなくやってきたことを立ち返って勉強しました。明るく社交的なだけで

なく何か具体的にできる強みを持ちたく、自宅に帰って、子どもを寝かせてから、ACCESSやエクセル関数などデータ処理業務の効率化を図るための勉強をしました。

リーダーになって 自分の発案でできることが増えた

—— 仕事でやりがいを感じるのはどういう
ときですか。

無駄なところを抜本的に改革することにより、成果が上がるのは面白いです。また、リーダーになって、自分の発案でやっていけることが増えたこともやりがいを感じます。

—— 困難なことがあったとき、どのように
乗り越えてきましたか。

「できないこともやってみよう」というチャレンジ精神で乗り越えてきました。今は女性ばかりのメンバーなので、たまに女子会を開催して、チームでワイワイと話すことも、絆を深める良い機会になっています。



PROFILE

ユーシーカード(株)に入社し、会員サービス部に配属。2年目に営業第一部、3年目に信用管理部へ異動し、幅広い業務に従事する。5年目に産休・育休を1年半取得。復帰後は(株)キュービタスに所属し、信用管理センターモニタリング課に配属。2年後、2度目の産休・育休を1年間取得し、現職。現在は勤務時間短縮制度を利用している。

出産後、復職してからは、自分が休んだ時にリカバリーできる体制を整えてもらっているのが、子どもが病気になったときの突発的な休みもとりやすい環境です。課長、係長が率先して声をかけてくださいますし、周りのサポートは本当にありがたいと感じています。

後輩女性へのアドバイス

● 成果を出して初めて希望が言える。 目の前の仕事を頑張ってください。

私は希望ではなかった部門も経験しましたが、希望の仕事でなくても、得られるものが必ずあります。若いうちにいるんなら部署を経験でき、幅広い知識を身につけられたのは、いまとなってはラッキーだと思っています。また、成果を出して初めて希望が言えるのが会社というもの。成果が認められれば希望の部門に異動もできるでしょう。目の前にある仕事で経験を積んで、頑張ってください。

先輩社員からのメッセージ 09

株式会社みずほコーポレート銀行
決済営業部 証券決済業務室カスタマーサービスチーム
橋井 由香

挑戦しないこともリスク。 チャンスがあれば迷わずトライする。

新しいことにチャレンジを続け、 様々な可能性を広げる。

—— 新卒当初と比べ将来のビジョンが
変わったということですが。

実は学生時代に夢見たのは英語教員でした。そのため、転居を伴う異動や残業時間が比較的少ない特定職(一般職)を選択し、企業経験を積みながら教職員の勉強に励もうと社会人1年目をスタートさせました。しかし、職場での専門知識や実践経験が増えるにつれ銀行業務への興味が徐々に増し、基幹職(総合職)に職系転換した現在は、更なる業務スパンの拡大に意欲を燃やしています。



—— 入行されて10年が経過しますが、
ターニングポイントを教えてください。

国内リテール顧客だけでなくグローバルな仕事に携わりたいと思い、入社5年目にみずほグループ内で横断的に職務希望を出せる「ジョブ公募」にトライしました。身近な先輩に前例が無かったため不安な気持ちもありましたが、挑戦しないこともリスクと捉え受験を決断、合格しました。異動先のみずほコーポレート銀行 決済営業部

業務チーム(オペレーションチーム)では営業担当とお客さまを訪問するなど、今まで培ってきた知識を活かし営業にも貢献。この異動が転機となり、後の数々のキャリアアップに繋がったのだと思っています。

—— さらに、育成プログラムを受験されていますね。

業務スキルはもちろんのことリーダーシップ力を向上させるため、特定職の管理職を育てる「特定職エキスパートプログラム任用試験」を受験しました。一年目は惨敗でしたが諦めることなく翌年に再トライし、リベンジに成功。エキスパートに任用されたからは、リーダーとして一人前になるべく

先輩と共にトレーニングを積んできました。そんな折、みずほ証券に半年間トレーニー出向することになり、証券会社ビジネスの基礎を学び、海外拠点の株式決済に携わりました。トレーニーを終えてからは

新規プロジェクトやニュービジネス案件にも参加してきました。

受け身ではなく自発的に動くことで チャンスを切り開いた。

—— その後さらにキャリアアップし、
基幹職に職系転換されていますが、
チャンスを掴む秘訣を教えてください。

希望があれば自分の意志や想いをきちんと言葉にして伝えることです。声がかかった時にすぐに対応できるよう、日頃から準備を



PROFILE

みずほ銀行に特定職として入行し、支店にて銀行業務の基礎を習得後、資産運用窓口において保険等の販売業務に従事。6年目にジョブ公募によりみずほコーポレート銀行(CB)決済営業部に異動。10年目にはみずほ証券ヘトリーニーとして半年間出向。CB決済営業部に戻った後、その経験を活かして新規プロジェクト等に参加。その後、基幹職に職系転換し、現在は海外金融機関の営業に従事。

怠らないことも大切です。常にチャレンジ精神を持ち続け、少しずつでも前に進んでいきたいという気持ちで業務に励んでいます。—— 今の仕事の魅力を教えてください。

当部はプロダクト営業部ということもあり、オペレーションを担う業務チームと営業チームが『製販一体』で取り組むことが多いです。事務フロー構築や新規プロダクトをセットアップする際にも、チームを超えてそれぞれの知識やノウハウを出し合い、「ひとつのチーム」として取り組むところにある仕事の面白さや魅力を感じています。

後輩女性へのアドバイス

● 情報を整理して効率アップ

時間と気持ちに余裕がない時こそ、問題点を紙に書き出すことをお勧めします。プライオリティを明確にすることで情報が整理され、確実に効率があがります。また、時々2つ上のポジションになったつもりで考えてみると、普段見えないものが見えるようになりますよ(私も修行中です)。

先輩社員からのメッセージ 10

株式会社アテナ
情報システム本部 フルフィルメントセンター グループリーダー
井川 暁

仕事を自分ひとりで抱え込まない。
周りに心を開くことで信頼関係も
築けます。



PROFILE

入社後、フルフィルメントセンターに配属。クライアントの事務管理に関連して、業務設計、見積もり、運用開始後の進捗管理、スタッフの勤怠管理、コスト管理等のマネジメントを行う。同センター内で様々な業界のクライアントを担当しつつ業務の幅を広げ、7年目にグループリーダー、8年目より現職。

「案ずるより産むが易し」の気持ちで リーダー職にチャレンジ

— 今の会社を選んだ理由を教えてください。

就職氷河期で苦労していたのですが、新卒紹介予定派遣で当社を紹介されました。一般事務職ではなく、総合事務職を希望していたので、職種もマッチし入社を決めました。

— 具体的な仕事内容を教えてください。

クライアント(企業)の事務代行を行う部署で、業務設計、見積もり、運用開始後の進捗管理、スタッフの勤怠管理、コスト管理などのマネジメントを行っています。

配属から数年は、ラベル出力・宛先データ編集のチームにいましたが、現在は通販・キャンペーンなどの事務局や入力センターの管理をメインに行っています。

— グループリーダー、課長代理と昇進されていますが、リーダーになることに躊躇はありましたか。

案ずるより産むがやすしだと思っているので、躊躇はなかったですし、新しいポジションで力を発揮できることに面白さを感じています。しかしながら、私の上司は男性が多く、自分の目指す女性社員のモデル像が見つからないのが悩みでもあります。今後、どうやってステップアップしていくかは手探り状態でもあり、いろいろと模索しているところです。

— 今の仕事の魅力を教えてください。

クライアントとエンドユーザー(消費者)の間に立って、それぞれの声を繋ぐ立場ですが、クライアントより「また御社にお願いしたい」と信頼の言葉をいただくのが何よりうれしいです。また、スタッフが気持ちよく作業を行い、当初設計した通りに業務を完了できたときの達成感も魅力のひとつです。

誰にでも尊敬の念を持って接すること

— 仕事をしていたときに困難に直面したとき、どのように解決されましたか。

採用されて間もなく自分より年上のベテランのオペレーター(派遣社員やパート

社員)のマネジメントを任せられ、作業指示を出す立場となったときは大変でした。しかし、その作業がどのように繋がっているのか、仕事の意味をきちんと伝えるようにし、単純作業にならないよう心がけた結果、オペレーターの気持ちを盛り上げることができました。私も仕事を自分一人で抱え込まなくなり、だんだん風通しが良くなりました。自分が心を開くことで信頼関係が築け、仕事がスムーズに進行できることを学びました。

— 仕事をやる上で心がけていることはありますか。

誰にでも尊敬の念を持って接することを心がけています。また当社は派遣社員やパート社員の方も多いのですが、正社員として立場に見合った働きをしなくてはという意識は常に持っています。

後輩女性へのアドバイス

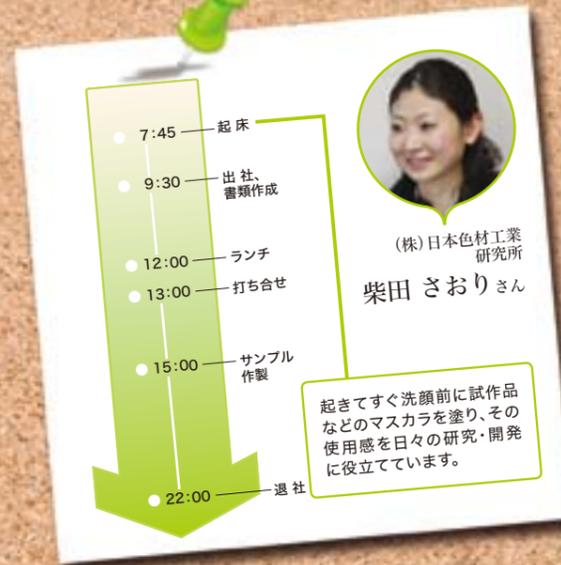
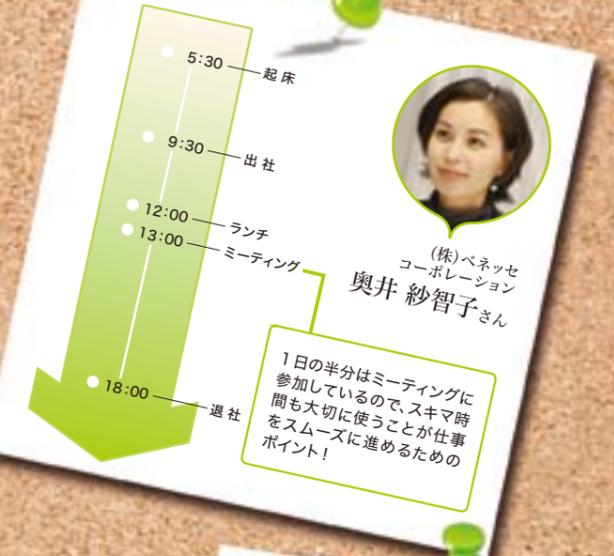
●新しい仕事にチャレンジし 可能性を広げる

社会人になる前は、自分は1人でコツコツ行う仕事に向いていると思っていましたが、コミュニケーションが必要とされるマネジメントの仕事をやってみると、とても面白くやりがいがあります。「自分はこれが向いている」と思いこんで可能性を閉ざしてしまうのはもったいないと思います。どんどん新しい仕事にチャレンジされると、新しい自分を発見できるのではないのでしょうか。

POSITIVE ACTION

先輩社員 私の一日スケジュール

先輩社員のみなさまに
上手な時間の使い方を伺いました。
どんな一日なのかある日の一日を
聞いてみました。



女性社員のための

仕事に対する姿勢チェックシート

POSITIVE ACTION

1. 上司から先輩からの指示を待つだけの受け身の姿勢ではなく、
能動的に自分から仕事に取り組んでいる はい いいえ
2. 会議の場などでは、他の人の意見を聞くだけでなく、
積極的に発言している はい いいえ
3. 自分の職業能力を向上させようと
意欲的に仕事に取り組んでいる はい いいえ
4. 新しい仕事や高いレベルの仕事に対して
積極的に取り組もうとしている はい いいえ
5. チャンスがあれば、上位職でがんばってみたいと思う はい いいえ
6. 会社や自部門の目標に関心をもった上で
仕事に取り組んでいる はい いいえ
7. (部下、後輩がいる方)自分の部下、
後輩に対して積極的に指導、育成している はい いいえ
8. 与えられた仕事に対し、
責任をもってやり遂げようという意識で取り組んでいる はい いいえ
9. 上司の助言・アドバイスは、素直に受け入れている はい いいえ

記入したチェックシートを振り返り、
ステップアップに向けて積極的にチャレンジしていきましょう。

女性の活躍推進協議会

ポジティブ・アクションの取組をさらに広げ、より多くの企業に促していくため、行政と経営者団体との連携の下に活動する協議会で、平成13年7月に第1回の協議会を開催して以来、毎年度1回程度のペースで開催している。

これまで平成14年4月に「ポジティブ・アクションのための提言」をはじめ各種資料を作成するほか、シンポジウムや各種セミナー等、様々な場面でポジティブ・アクションの必要性・重要性をアピールする等、ポジティブ・アクションの取組の普及・促進に向けた行動、発信を行っている。

●これまでの活動

第1期：平成13～16年度 “提案する協議会”

- ・「ポジティブ・アクションのための提言」作成
- ・「ポジティブ・アクションの取組事例集」作成
- ・「動き出すポジティブ・アクション」作成
- ・「本気のポジティブ・アクションー『私は本気です』ー」作成

第2期：平成17～20年度 “発信、行動する協議会”

- ・「企業経営とポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」開催
- ・「ポジティブ・アクションの鍵を考えるシンポジウム」開催
- ・「日本経済と企業にとってのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」開催

第3期：平成21年度～ “発信、行動する協議会”

- ・「企業経営とポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」開催
- ・ポジティブ・アクション普及促進のためのシンボルマーク「きらら」決定・公表
- ・協議会委員所属企業より、女性活躍推進のメッセージ「ポジティブ・アクション宣言」発表
- ・「企業経営とこれからのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」開催

●女性の活躍推進協議会(平成24年3月15日現在)

- 大野 智彦 中部電力株式会社 代表取締役副社長執行役員
- 岡田 晴奈 株式会社ベネッセコーポレーション
教育事業本部 幼・小事業ドメイン長
- 岡部 義裕 東京商工会議所 常務理事
- 久保田 政一 社団法人日本経済団体連合会 専務理事
- 佐藤 京子 イオン株式会社 ドラッグ・ファーマシー事業 新規事業担当
兼 コスメーム株式会社 代表取締役社長
- 柴田 実 株式会社日本色材工業研究所 取締役人事総務部長
- 瀬戸 実 全国中小企業団体中央会 理事・事務局長
- 高松 和子 ソニー株式会社 VP環境推進センター長
- 立石 信雄 オムロン株式会社 特別顧問
- ◎福原 義春 株式会社資生堂 名誉会長
- 前田 晃伸 みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問
- 横井 千香子 株式会社キューピタス 顧問
- 渡辺 剛彦 株式会社アテナ 代表取締役社長

(◎は座長、○は座長代理)

POSITIVE ACTION

